



2012～2013 年度
国際ロータリー会長

田 中 作 次

Weekly Report Niigata



2012～2013 年度
新潟ロータリー会長

下 岡 正 八



奉仕を通じて 平和を

2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 12 月第4例会 (2012.12.25) No.2974

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 下岡 正八会長挨拶

仮説

以前、記憶の研究でドイツの心理学者ヘルマン・エビングハウスの忘却曲線についてお話ししました。

研究結果 人は学習してからテストまでの時間、20 分 1/2、24 時間 2/3、1 ヶ月で 4/5 忘れると報告しています。ということは、1/5 は 1 ヶ月経過しても思い出せるので、それを繰り返すことで短期から長期に記憶が貯蔵されることになります。では、その記憶はどこに収納されているのでしょうか。種々の説がありますが、確定した理論はありません。」

E・Dラメハートは、我々は期待するところのものを知覚し、すでに経験したことに関連づけて理解し、すでに知っていることに適合することを記憶する、といっています。これは、人が期待しなければ知覚できないし、自身が経験(体験)したことがなければ理解できないし、その上に知らなければ適合させることがないので、記憶できないこととなります。

私が半年かけてお話ししてきた、認識・運動制御・意識・情動・学習記憶といった脳の働きは、現在誰も定義できないことです。このように記憶の内容は数多くの概念の連鎖によってできており、さらに文章的な意味的内容を構成しているのです。

私は、よく他人から何をいっているか解からないといわれます。それは聴く人に常識人が多いからだと思えます。つまり良く解かってない上に、仮に・一応・例えばという言葉を前提に定義されているのに、前提を無視し定義を普遍的に正しいと信じているからです。

弘法大師(空海)は実践なき理論は空虚であり、理論なき実践は盲であると、実践と理論の整合性を解いています。しかし、理論が経験から帰納的に出てくることはありません。理論とは、実践を無視した純粋な知識のことだからです。

理論的に導き出された結果が科学的に検証されると、仮説の域を脱して一定の限界内で妥当する真理となるといわれています。私の研究は科学の基本・仮説の再吟味なのです。常識は知って始めて可能な感覚です。知らなくても日常生活に不都合を感じることはありません。つまり、あまりにも自明だからその過程を無視しても日常行動の理解に

不都合を生じないと思っているのです。それは、今だけです。

皆さんもう少し歳をお召しになると、脳細胞がさらに壊れ、私の言っていることがなお難しく解からなくなります。今のうちに正しくものごとを考える習慣をつけましょう。

良い年をお迎え下さい。

(3) ビジターの紹介

松本 英明君(浪江RC)

(4) 委員会報告

ロータリー保育園クリスマス訪問報告

社会奉仕委員会副委員長 小田 等

12月18日に例会終了後、毎年恒例の社会奉仕委員会の行事でもあるロータリー保育園へのクリスマス訪問を行なってきました。参加メンバーは、下岡会長、宇尾野幹事、鈴木滋弥さん、細野さん、本間さん、高橋秀樹さん、そして社会奉仕委員会の得永大委員長、加島さんと私(小田)の総勢9名でした。予定の午後3時に保育園に到着。園長さんと職員の方に温かく迎えられた後、サンタクロース役が衣装を身に着けて準備が整ったところで園児が集まっている部屋に案内されました。参加メンバーが部屋に入り、最後にサンタクロースに扮した二人が鈴を鳴らしながらプレゼントの袋を担いで入場すると、待ちわびた園児たちから拍手と大歓声が沸きあがりました。園長さんの挨拶の後、いよいよクリスマスプレゼントを配る時間となり、サンタクロースから園児ひとり一人に年少組から順番にプレゼントを手渡すと、中には恥ずかしそうにはにかむ子もいましたが、ほとんどの子が「ありがとう」と元気にお礼を言って受取ってくれました。そして、プレゼントが配り終わった後に「そら組」5歳、「はし組」4歳、「にじ組」3歳の園児全員で、「手のひらを太陽に」と「やったーサンタがやってくる」の二曲を披露してくれました。おそらく、この日のために一生懸命に練習したのでしょうか、男の子も女の子もほんとうに大きな声で歌ってくれました。今回の訪問では、ひよこ組2歳、つぼみ組0から1歳も含め総勢132人の園児のうち一部お休みの子を除くほぼ全員にプレゼントを手渡すことができました。子供たちにとっては少し早目ではありましたが、とても楽しい思い出に残るクリスマスになったのではないかと思います。

今回のサンタクロース役は社会奉仕委員会の得永さんと私(小田)が行うことになりました。

二人ともサンタクロースに扮するのもロータリー保育園への訪問も初めてで、私などは役割なので仕方なく引き受けたのですが、プレゼントを受け取る園児たちの輝くつぶらな瞳を見た瞬間、恥ずかしさも疲れも吹っ飛んでしまいました。来年は、どなたかにこの感動を是非味わっていただきたいと思った次第であります。

来年もまた来ることを約束し、参加したメンバーそれぞれが良い思い出を胸にロータリー保育園を後にしました。参加いただいた皆さん大変お疲れ様でした。



新潟IA校合同献血キャンペーン報告

インターアクト委員長 小林 建

今年で15年目となるクリスマス恒例の献血キャンペーンが、今年も12/23(日)に万代シティにて開催されました。

新潟向陽高校が代表を務め、新潟中央RCがホストを務めました。

当クラブ担当の新潟明訓高校も、ダンス部がチャリティーコンサートに参加するなど多数の生徒が活動してくれました。

献血は10時から15時まで行われ、80名目標のところ、実績73名で日赤の方からも感謝の言葉を頂きました。

当クラブからは鈴木慈也さん、西原さんにもお手伝いに来て頂きました。

また、皆様から頂いたご寄付170,000円は実行委員会に寄贈させて頂きました、重ねてお礼申し上げます。

私も生まれて初めて献血を行い、400mlの少しコレステロールの高い血を取ってもらいました。



(5) 各種ご寄付の発表

青少年育成基金寄付発表(匠 璜 繁夫副委員長)

若杉 武君

(6) ニコニコボックス紹介(横山 芳郎 委員)

・松本 英明君(浪江RC)いつもお世話になっております。1年間ありがとうございます。

・鈴木 滋弥君 塩野七生の「ローマ人の物語」全43巻を10月4日に始めて昨日読み終わりました。会社で用なし人間になった証です。盛者必衰、諸行無常で感慨無量です。

(7) 幹事報告(宇尾野 隆幹事)

・ロータリーレートが来月より現行の80円から82円に変更となります。

・新年初例会は1月8日です。15日に予定しておりました新年会は22日に変更致します。クラブ事務局は12月29日～1月3日までお休みさせていただきます。

・白根クラブより50周年記念碑除幕式のアルバムをいただきましたので回覧致します。

(8) 卓話「グローバル化社会と日本企業」

新潟大学大学院技術経営研究科 特任教授

田中 亨(タナカ トオル)氏



(9) 本日の出席率 74.52 %

(2週間前メーク後 87.06 %)

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/member/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rrcrcrc